

# 平成23年度 学校経営の重点と行動目標・努力目標

浜田市立井野小学校

## 【学校教育目標】

ふるさとを愛し 確かな学力と 豊かな心を持ち たくましく ともに生きる子どもを育成する。

◎学校経営の重点		◎行動目標・努力目標	
ふるさとを愛し	ふるさとを愛し、夢を持ち、目標に向かって努力する子を育てる。	①人権意識を高め、将来をたくましく切り開いていこうとする態度や能力を育てる。	人権尊重を基盤とした教育活動を行うとともに、進路保障の取り組みを具体的に挙げる。 キャリア教育の観点から、さまざまな「出会いの場」を工夫し設定する。
		②地域の良さに気づき、生まれ育ったふるさとに誇りと愛着を持たせる。	地域の「自然、ひと、もの、こと」を生かした、体験活動を積極的に行う。 教育活動として、地域の行事や活動に関わる機会を多く設ける。
		③コミュニケーション力を高めるとともに、失敗にくじけないで挑戦する力を育てる。	学校行事や児童会活動の中で、コミュニケーション力が高まるような活動を創意工夫する。 自尊感情の醸成を意識しながら、一人一人への声かけと適切な評価を行う。
確かな学力と	思考力、判断力、表現力を高め、進んで考える子を育てる。	①基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視する。	学習意欲を高める授業の充実を図るとともに、家庭学習の量と質を高める工夫を行う。 具体的な物を用いたり、実生活と結びつけて考えたりする学習活動の創意工夫を行う。
		②言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力を育成する。	教室や校舎内の言語環境を整えるとともに、各教科等において、言語活動の充実を図る。 伝統的な言語文化に親しませたり書写に意欲を持たせたりするとともに、書く力と話す力に重点を置いた学習活動を行う。
		③読書習慣を向上させるとともに、情報処理能力を高める。	読書や図書との出会いの場を工夫するとともに、感性を磨く読書活動の充実を図る。 情報通信機器について、その基本操作や情報モラルを身に付け、適切に活用できるような学習活動を行う。
豊かな心を持ち	ふるまいを向上させ、より豊かに生きる子を育てる。	①音楽に親しみ、命を大切にしたり自然に親しんだりすることによって、感動する心を育む。	感性を高め、心のこもった歌声の響く学校となるように、充実した音楽活動を行う。 身近な自然に親しみ、動植物に優しく接したり、生きていることを感じ取ったりする体験活動を行う。
		②より豊かに生きるために、人間関係形成に必要な能力等を高める。	特別支援教育の観点から、すべての児童の教育的ニーズを把握し、一人一人に必要な支援と指導を行う。 さわやかな自己表現を意識しながら、自分を大切に、他を思いやる心を育む道徳教育を行う。
		③子どもの感性・情操を育む、ぬくもりのある教育環境の創造と活用を努める。	地域の人に、心をこめて挨拶や語りかけができる子どもたちを育むような教育環境を創造する。 教育活動充実のため、校舎内外の教育環境の工夫改善、学校事務の円滑化と効率化に取り組む。
たくましく	健康な生活習慣を身に付け、体をきたえる子を育てる。	①体育の授業や体育的な活動の充実により、スポーツに親しむ意欲や能力を高める。	しまねっ子元気アッププログラムに積極的に参加するとともに、重点的な体力づくりや運動習慣づくりを行う。 個人や集団での運動能力や運動技能を高めるために、本・分校合同や異学年合同の体育活動を積極的に行う。
		②心身の成長発達や健康について、実践的な判断や行動ができる力を高める。	健康な生活習慣について、重点的な改善指導を行う。 自分の健康状態を自分で守ろうとする意識や行動を育てる指導を行う。
		③食に関する指導を通して、子どもたちの食生活の改善を図り、食文化の理解を深める。	食事を通じて、自らの健康管理ができるような指導を行う。 望ましい食生活、食習慣について重点的な指導を行う。
ともに生きる	安心してともに学び、仲よく助け合う子を育てる。	①学び合う学習や認め合い支え合う活動を通して、仲間づくりを行う。	集団の中で、自分の意見が安心して言える、話し合い活動の工夫改善を行う。 本校・分校の合同学習や交流活動を効果的に行う。
		②三隅自治区内の小・中学校との連携を強化し、小中一貫教育を推進する。	小中一貫教育に係る教育活動を積極的に行う。 近隣の小学校との交流学習や合同学習を効果的に行う。
		③子どもの生命を守り、保護者や地域との信頼関係を築く。	校舎内外の施設設備の保全、教育環境整備に配慮し、健康で安全な環境づくりに取り組む。 保護者や地域と連携した学校行事の工夫、地域の行事への主体的な参加に努める。